

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

Alation 社のデータカタログ製品「Alation Data Catalog」を国内で初めて提供開始
企業内のデータ検索にかかるプロセスを効率化

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:柘植 一郎、本社:東京都港区、略称:CTC)は、データインテリジェンス^{※1} 企業である米 Alation Inc. (CEO: Satyen Sangani、本社:米国カリフォルニア州、以下:Alation 社)と、国内で初めて販売代理店契約を締結し、データカタログ製品「Alation Data Catalog」の提供を開始します。企業にあるデータを一覧(カタログ)にすることで、必要な情報の検索にかかるプロセスを効率化します。オンプレミスやハイブリッドクラウドなどの多様な環境でデータを保有している企業を中心に展開し、3年間で10億円の売上を目指します。

近年、DXを推進するために、自社が所有しているデータを経営の意思決定や企画立案に活用する企業が増えています。しかし、部門やシステムごとにデータが分散して保存されているケースも多く、必要なデータを入手するために、適切な担当者や情報源の特定に多くの時間を要する場合があります。

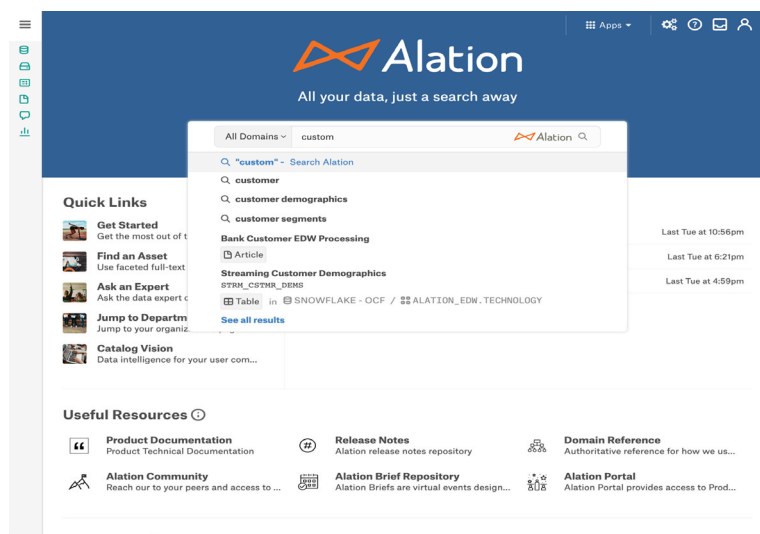
Alation Data Catalog は、社内外のシステムやクラウドサービスと連携し、企業が保有するデータに関連情報も含めてカタログ化し、迅速な検索や正確なデータ分析につなげる「データカタログ」ソリューションです。データの所在や作成者などの付随情報(メタデータ)を自動で収集し、カテゴリごとに分類して一元的なカタログを作成します。様々なメタデータにより検索結果の信頼性も判断でき、機械学習によって関連するデータや作成者なども表示するため、より多くの情報の把握にもつながり、データ検索にかかるプロセスの効率化が期待できます。

データベースやデータウェアハウスなどのデータソースへのコネクタが予め複数用意されているため、短期間でデータカタログの構築ができる点も特徴です。データソースごとのアクセス権限を継承するため、業務の実状に即して柔軟かつ効果的にユーザーがアクセスできる情報を制御しながら、データの有効な活用を可能にしています。

CTC は、データウェアハウスやビジネス・インテリジェンス(BI)の分野における長年のシステム構築で培った経験を基に、導入前の要件定義や製品トレーニング、データカタログの設計・構築などの支援に加え、データベースや分析ツールを含めた既存システムとの連携、ユーザー登録やインターフェースのカスタマイズなど、様々な運用サービスを提供します。またオンプレミスで利用するお客様には、データ活用基盤の設計、構築、保守運用サービスなどの提供で、お客様のデータ活用をトータルにサポートします。

今後も CTC は、データ利活用に関するサービスの拡充を図り、お客様のデータドリブン経営や DX に貢献していきます。

■ Alation Data Catalog の画面イメージ



■ Alation Inc.について

Alation 社はエンタープライズ データ インテリジェンス ソリューションのリーダーであり、セルフサービス分析、クラウド変革、データ ガバナンスを可能にします。Cisco、Nasdaq、Pfizer、Salesforce、Virgin Australia を含む 450 以上の企業が Alation を使用してデータ文化を構築し、データ主導の意思決定を改善しています。Alation 社は、Inc. Magazine の「ベストワークプレイス」リストに 4 回選ばれており、2022 年には英国のテクノロジー分野での「ベストワークプレイス™」および「女性向けベストワークプレイス™」に選ばれ、2022 年と 2023 年の英国で「ベストワークプレイス™」にも選ばれています。

今回のプレスリリースにあたり以下のコメントをいただいています。

組織がデータドリブンを目指す中、Alation のデータ インテリジェンス プラットフォームに対する需要がかつてないほど高まっています。当社のサービスは世界中で急速に拡大し続けており、CTC と提携して日本の組織がデジタル変革の目標を達成できるよう支援できることを非常にうれしく思います。

Alation Inc.

APAC General manager Eyal Mekler

※1 データインテリジェンス:組織に蓄積したデータを検索、理解、活用するツールや手法。

※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
広報部

E-mail: press@ctc-g.co.jp